

【ITC Conference 2007 ITC 活動 発表事例応募書式について】

(1) 発表事例の応募書類作成に際しては、次の手順にしたがい手続きをお願いします

- ①IT コーディネータ協会 HP からの応募用紙のダウンロード
- ②事例発表ストーリーシート提出

(2) 応募用紙に関して

協会の HP からダウンロードした応募用紙を使って応募してください。応募用紙は、以下の構成になっています。

- ①応募者基本事項(氏名、連絡先、発表タイトル、事例対象企業名、推進者名など)
- ②IT コーディネータ活動事例発表ストーリーシート1/2
- ③IT コーディネータ活動事例発表ストーリーシート2/2

(3) 事例発表ストーリーシートの作成要領

事例発表ストーリーシート1/2の記載事項は、次の通りです。

- ①発表タイトル
- ②発表者名および認定番号
- ③発表論旨(発表論旨を1000字以内でまとめて下さい。事例の背景、ITC 参画のねらい、具体的な課題、実施したこと、体得したことなど、事例の内容がわかるように、まとめて下さい)
- ④ITC プロセス実施範囲 (ITC プロセスの該当するフェーズを示して下さい)
- ⑤自己紹介および応募にあたっての自由意見 (発表者の経歴など、発表の裏付けとなる情報を紹介して下さい)

事例発表ストーリーシート2/2では、書式にしたがって、発表を想定したシナリオを、10ステップ程度でまとめて下さい。必要ならば、2～3枚程度の資料を添付して下さい。

(4) 選定後の資料作成について(発表用資料作成要領)

発表用資料は、事例発表ストーリーシートをもとに、パワーポイント等のプレゼンテーションツールで作成して頂くことになります。発表者にはPowerPointのテンプレートならびにITC Conference 2007のロゴデータをお送りします。

発表用資料はそれらを利用して作成して下さい。詳しくはその時の案内を参照して下さい。

なお発表時間は約60分で、発表用機材としては、パソコン(Windows)及びプロジェクターを準備します。

(5) 活動事例論文について

事例発表していただいた方には、別途活動事例を論文として提出していただきます。これはITコーディネータの事例紹介として、随時公開されることとなりますので、ご了解下さい。論文の書式および作成要領については、別途連絡いたします。

【ITC Conference 2007 IT コーディネータ活動 発表事例応募用紙】

【記入事例】

《基本事項》

| 項目 | 記入欄 | 補足 |
|-----------|---|--------------------------------|
| 申込者氏名 | 相亭 幸次郎 | |
| 申込者氏名(カナ) | アイテイ コウジロウ | |
| 申込者認定番号 | 0011112004C | ITC(補)認定番号を記入してください |
| 連絡先 | | |
| E-mail | ITCa-taro@xxxxxxxx.co.jp | |
| 電話番号 | ①自宅 : 03-37XX-72XX ②勤務先 : 03-59XX-01XX | |
| 住所 | ①自宅 : 〒153-00XX 東京都〇〇区〇〇町1-5-XX ②勤務先 : 〒100-00XX 東京都〇〇区〇〇5-5-X 〇〇〇ビル | |
| 勤務先名 | 〇〇〇〇株式会社 △△△△部 | |
| 発表タイトル | 海老士商事における、物流システム導入による企業革新事例 | |
| コース | <input checked="" type="checkbox"/> 経営とITの融合による経営革新事例、 <input type="checkbox"/> 企業に属しているITCの活動事例 <input type="checkbox"/> 支援団体との連携によるITCビジネスの展開事例 (該当するフェーズの□を、■に替えてください) | |
| 事例対象企業名 | 株式会社海老士商事 | |
| 経営者 | お名前 | 経営者とのジョイント発表： 可 / 不可 (○で囲む) |
| | お役職 | |
| 推薦者1 | 氏名：水仙 花子 | 認定番号：0011132003C |
| 推薦者2 | 氏名：一押 太郎 | 認定番号：0011122002C |

《記載上の注意事項》

- ①推薦者はITコーディネータ認定を受けた2名とし、氏名と認定番号を必ず記入して下さい(募集要項4)。
- ②発表事例についてはITコーディネータ協会から随時公開されます。その際事例対象企業名は実名として公開しますので、事例対象企業様の了承をいただき、用紙に記入して下さい(募集要項7-(2))。

【ITコーディネータ活動事例発表ストーリーシート 1/2】

【記入事例】

《発表タイトル》海老士商事における、物流システム導入による企業革新事例

《発表者名/認定番号》相亭 幸次郎 / 0011112004C

《発表論旨》(1000字以内)

海老士商事は、中堅の日用品卸売業として30年間事業を続けてきた。最近になって業績の停滞が続く中で、海老士商事としても、サプライチェーンの枠組みにしっかりと組み込まれた事業を確立するという狙いで、物流システムの導入を行った。

事業レベルでのシステム導入に不安を持った同社から、相談を受け、提案内容が認められて契約に至った。

現状の事業規模や想定される将来の姿にあったシステム選定や、従来からの仕事のやり方をどう新しいシステムに適合させたか、などを含めた企業革新事例について報告する。

《ITCプロセスにおける実施範囲》(該当するフェーズの口を、■に替えてください)

■経営戦略、■戦略情報化、■情報化資源調達、■情報システム開発・テスト・導入、□運用サービス・テリハリー

〈発表者自己紹介および発表にあたっての自由意見〉

私自身の経歴は次の通りです。

中堅の生産財卸会社に10年勤務。営業および受発注管理の業務を担当。

システムベンダーに転職し、SEを5年経験。

現在独立し、共同でシステム導入支援のコンサルティング会社を経営。

皆様に実際に体験したITCとしての活動を発表し、中小企業やITCに関係する皆様にお役にたてればと思います。

【ITコーディネータ活動事例発表ストーリーシート 2/2】

【記入事例】

《発表タイトル》海老士商事における、物流システム導入による企業革新事例

《発表者名/認定番号》相亭 幸次郎 / 0011112004C

〈発表ストーリー〉(10ステップ程度にまとめる。必要に応じ2～3枚程度添付資料をつける。)

〈発表ストーリー〉(10ステップ程度にまとめる。必要に応じ2～3枚程度資料を添付する。)

1. 海老士商事の事業概要

創業:
資本金:
売上高:
従業員数:
事業所:

6. 経営改革企画

2. ITCとして参画した経緯

地域振興センターからの相談で、顧客訪問
ユーザー側に立った姿勢を評価され支援依頼される。

7. 情報化資源調達・システム開発フェーズ

RFPの発行
ベンダーの特色が出た提案内容
海老士商事にとって、最適なシステムの選択

3. 経営戦略策定フェーズ1

現状分析結果
強み/弱みの分析結果
CSFの抽出

8. 運用サービスデリバリーフェーズ

今後の取組み課題

4. 経営戦略策定フェーズ2

改革テーマの設定:新物流システムの構築

ビジネスモデルの策定

マネジメント要件の定義

9. まとめ

確認できた成果

ITCとしての収穫

5. 戦略情報化企画フェーズ

10.